



つばさっ子

2015年

5月号



今月の行事



15日(金)	10:00~	誕生日会
16日(土)	18:00~20:00	パパ懇
21日(木)		お弁当の日
30日(土)		親子まつり

(保育協力のお願い)

5月29日(金)は、18:15~全体職員会議です。
早めのお迎えなどご協力お願いします。

5/21はお弁当の日(お弁当持参)

年に一度、給食室の大掃除を業者に委託して行っています。そのため給食を作ることができないので、お弁当をお願いしています。クラスによって、リュック持参をお願いすることがあります。日にちが近くなりましたら、各担任からお知らせします。※離乳食は園で用意します。



尿・ぎょう虫検査を行います(提出 5/18・19)

ぎょう虫検査(5/16・17に採取)は夏の水遊び、プール遊びの為に必要です。尿検査は5/18の朝に採取してもらう予定です。提出日は、5月18日・19日です。キットは、13日配布します。

交通安全教室(4/24)

つばさにパトカーが来て、踏切や横断歩道の正しいわたり方などを教えてくれました。子どもたちは、「マドレーヌ」を店に買いに行くという設定で店に着くまでの道で信号の見方も教わりました。自転車の飛び出しについても話してもらいました。



つばさにも春がきました

仲嶺 真弓

今年、他府県では4月というのに終雪（春を迎えてからその冬最後の降雪のこと）があり、“満開の桜に積もった雪”という何とも不思議な光景がテレビ画面を彩っていました。北海道ではすでに30度を超える日があり、夏を浴び子どもたちが公園の噴水で水遊びしている様子がニュースで流れ、何かと不安定な気象状況に驚かされました。つばさの春はそこまでの状況はないけれど、朝夕の寒暖差は大きくなり、衣服調節も難しい季節になってきました。気温差に体がついていかず、体調を崩す子もいますが、これから夏に向けてのこの季節が健康な体作りができるいい時期でもあります。しっかり体を動かしいっぱい遊んで汗をかき、おいしいものをたっぷり食べて、十分な睡眠をとる生活を大切にしたいですね。



園の斜面もお花がいっぱい

【 つばめの到来は従来通り ～巣作りの季節がやってきました～ 】

この春のつばめの訪れは例年通りで、4月半ばからつばめが飛びかい始めました。（昨年5月後半から6月の到来でした）今年も木造のつばさ園舎は巣を作りやすいのか、数組のつばめカップルがせっせと巣を作り始めるので、その度にその巣を落としていきます。せっせと落とし続け、もう諦めてくれるだろうと思いきや自然の摂理はそう簡単には曲げられずやりとりは続き、今年もつばめとの巣作り・巣落とし競争の幕開けとなりました。今のところ、アルミホイル作戦（巣を作っていた場所にアルミホイルを貼っておくと、つばめがアルミホイルに映る自分の影に驚きつばめ退散）でうまくいっています。職員も手慣れたものです。

つばめと共存できれば一番素敵なことだけれど、つばめの巣はダニの巣でもあるので、子どもたちが集団生活をおくる保育園でそれがわかっているのにそのままにはしておけません。せめてつばめが卵を産みおとす前に、巣落としに励みたいと思います。何かいい対処方があれば、ぜひ教えて下さい。

【 5/30(土)は、「親子まつり」です 】

2015年度1つ目の全体園行事「親子まつり」の日程が近づいてきました。親子まつりは0～5歳まで全クラス対象で、目的は親子で楽しみながら他家族との親睦を深め、そして4月から新しく入園してきた家族を子育て仲間として迎えたい。そんな思いを込めて始めた行事です。けれど、職員だけで企画を考えると、目的は大切にしているでも取り組み内容はマンネリになりがちです。今年度の、職員親子まつり担当責任者の丸山も、子どもを中心に保護者と共に楽しめる行事にしたいと思いきや組保護者に相談したところ、たくさんの組保護者が集まってくれ丸山の相談にのっていただけ嬉しく思います。話の中で「親は、子どもと担任がしたいことを決めてくれさえすれば、それを全力でバックアップする！！」と組保護者が言ってくれたと聞き、丸山にとっては初の行事責任者で、会議を進めるのも目が泳いでいる日々ですが、保護者からのその言葉は、心強い一言だったと思います。4/30(金)は全クラス対象に手伝ってもらえる方を募集して、職員が考えたたたき台案にプラスできることを発言してもらい、更に楽しい取り組みにしたいです。準備で手伝ってほしいことなども提示できればと思っています。当日はどんな親子まつりになるか職員の私たちも楽しみです。

【 4月の職員会議 】

職員会議当日は、早めのお迎えなど、ご協力いただきありがとうございました。職員で以下の内容について話しました。

- 1) 園で起こり得る危機について確認と対策
- 2) 2015年度はどんな年にする？
 - ①この一年の自分の目標
 - ②居心地良い職員関係になるために自分はどんな努力をするか
 - ③一年このメンバーで働くにあたり、仲間をお願いしておきたいこと

この3つの項目について、各自が自分の考えを語りました。